「省エネルギーセンター」ダウンロードファイル（無断転載、翻訳を禁ず）

概要シート

対策名	122241　スチームトラップの管理・更新
対策タイプ	部分更新・機能付加
対象業種	産業用　業務用
分類	蒸気システム
目的	蒸気移送設備および蒸気利用設備に設置しているスチームトラップの正常な動作を維持するために保守点検を実施し、蒸気ドレンの適切な排出を確保し蒸気利用設備の性能を維持するとともに無駄な蒸気流出を防止する。
対策技術の概要	蒸気輸送配管並びに機械設備で常時発生している蒸気ドレンは速やかにかつ配管および設備機器内に残留させることなく排出しなければならない。 スチームトラップの固着、詰り等の動作不良が発生し適切なドレン排出ができない場合、 ・滞留蒸気ドレンによる配管内壁および制御弁のシート面のエロジョーン ・蒸気乾き度の低下による熱伝達率の低下 ・ウオーターハンマーによる設備機器の破損 ・蒸気の漏洩 等の多くの問題を発生させる。 定期的な保守点検によりスチームトラップの適切な機能を維持することが肝要である。
補足説明	
参考資料	[1]橋爪裕宜『理想的な蒸気システムの設計方法と注意点』(㈱ティエルブイ技術資料)